

とろ
蕩ける♡
しズ
エステ体験

ヒト缶 Hitokan
(旧つばめ)

6月某日

今日は
はじめての
エステ体験です。

とても楽しみで
はやく来すぎて
しまいました。

すみません...

いいんですよ。
さあお姫様。
こちらへどうぞ。

受付を済ませたら
専用の下着に着替えます。

ドキドキ...♡

お部屋に
入ると
ふわりと
いい香りが
します。

このオイルはね...
特別なハーブを
沢山使っていて...

施術して
くれるのは
きれいで
やさしそうな
おねえさんです。
色々説明して
くれますが
ちんぷんかんぷん
です。

おねえさんは
さっそく
特製の
オイルを
ぬりこんで
くれます

ぬるぬると
やさしい感触が
きもちいい♡

だんだんと緊張が
ほぐれていきます…

おねにも
しっかり
ぬりこみます♡

どうしよう…
えっちな
気分にな
っちゃう♡

我慢しな
いと…

おねえさんの
指は
やさしく
ちくびを
つまんで…♡

あー♡
だめっ♡

ムリっ♡
声出ちゃうっ♡

どうしよう…
えっちなコッて
バシちやったかも…

はーっ♡

はーっ♡

恥ずかしい…♡

おねえさんは
ちくびをくわえこむと…

舌を使って

ゅっとりと

舐め転がします♡

すごいっ♡

ゾクゾクくるっ♡♡

ゅっ♡

ゅっ♡

ゅっ♡

体中に電気が
走るようです♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡

そして

舌は

首筋を

なぞって…♡

舌と舌が

絡まり合います♡

ゅっ♡

はあ♡

とろけちゃい

そう♡

ふぁっ♡

あっ♡

ねっとり
甘ーい
大人の
キスです♡

そして
いよいよ
下半身の
施術です♡

そこには
わたしの
一番のきもちいい
ところが…♡

おねえさんが
そこに近づく
たびに
じんわりと
期待のお汁が
滲んできます♡

ゆっくり…
ゆっくり…♡

オイルとお汁で
シヨーツは
ぐしょぐしょ
です♡

ぐしょ♡
ぐしょ♡

おねえさんの指は
割れ目の
ギリギリを
行ったり来たり♡

はぁ♡

時折指が

クリトリスに

軽く触れます♡

あ♡

すづく

たっ♡

きもちいいけど...

はぁ♡

もっとたくさん
さわってほしい♡

おねえさんは
焦らし上手です♡♡

ぬりっ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

こちゅ♡

ほとんど意味を
なさないシヨーツとは
ここでさよならです♡

ぬるりんっ♡♡
ついにはわたしの
ひみつの場所が
丸見えです♡

ぬるー...♡

糸を引くほど
濡れてしまっなんて...♡
恥ずかしいっ♡

はっ！

はっ！

クリトリスが
ヒクヒクします♡

触られたら
どうなっちゃうの？

えっちな期待で
頭がいっぱいです♡

とろとろ♡

ついに
えっちな
割れ目に
おねえさんの
指がぬるりと
入り込みます♡

ぬ……ちゅ♡

入口を
やさしい手つきで
かき回されて…

頭もぐるぐる
です♡

指はぬるぬると
なぞり上げます♡

ぬる……♡

わたしの
よわよわ
クリトリス♡
弄られちゃう♡♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

おねえさんは
勃起したクリトリスを
つまみ上げて

ちゅこちゅこと
シゴきますっ♡

クリトリスが
弾け飛びやうなくらい
きもちいいっ♡

31♡

ん♡

31♡

ん♡

イキたいっ♡
イキたいっ♡
けどっ♡
まだ我慢っ♡
もっときもちいいの
感じてたいっ♡

快感が
足元から頭へと
ぐんぐん
昇ってきます♡

頭の中が
パチパチ
弾けるようですっ♡

はぁ♡

ん♡

はぁ♡

だめっ♡
我慢できないっ♡
もうすぐくるっ♡
もうすぐ♡

ん♡

おねえさんは
少し力を込めた舌で

クリトリスを
舐め上げます♡

ん？

あ…♡
イク…♡

真っ白な空間に落ちて
いくような感覚…♡



落ちていった感覚が
一瞬で天に向かって
飛び出しますっ♡♡

ん？

言葉では
表現できない
きもちよさと
幸せの瞬間です♡

頭バカに
なるっ♡

ぢゅるん♡

ぢゅるん♡

もはやわたしは
ただただおねえさんの
おくちにあきこを
押し付け
腰を振るだけの
おサルさんです♡

おねえさん
止められなくて
ごめんなさいい...

あっ♡

あっ♡

あっ♡

いろんなお汁
止まらなくて
ごめんなさいい♡

特別な癒しを
求めるなら
是非皆さまも
訪れてみては
いかがでしょうか

きつと

幸せの時間が
待っていること
でしょう

☆らつです♡

はる♡

